

# 男性育休取得促進事業【広島県】

総事業費	6,151 千円
交付金額	3,000 千円

## 地域の実情と課題

- 働き方改革や女性活躍を進めるには、男性の育児・家事参画を進めるのは必須課題であると認識しており、そのきっかけの一助となる男性の育児休業取得率向上を目指し、男性育児休業取得奨励金の支給や取組事例集の作成・周知等を実施してきた。
- 本県における男性の育児休業取得率は、令和3年度目標15%に対し実績は18.2%と目標数値を上回っているところであるが、令和7年度は30%の取得率を目標としており、これを達成するためには取得率が相対的に低い従業員数101人以上300人以下の企業及び対象者の多い300人以上の大企業を中心とした働きかけを行うことが重要である。

## 事業の特徴

- 「男性育休取得促進セミナー」では、都道府県知事として初めて育休を取得した広島県知事湯崎英彦と子育てインフルエンサーの木下ゆ一き氏との対談や、県内企業の人事労務担当者・男性の育休取得者・大学生とのディスカッションを実施し、参加企業の男性育休取得促進のための取組を促した。
- 「男性育休出前講座」では、講師を企業等に派遣し企業・従業員双方のメリットや円滑な取得に向けたノウハウ等をテーマとした研修を実施し、企業の取組を後押しした。
- 県内企業の男性育休取組優良事例(ベストプラクティス)を募集し、集まった優良事例を動画配信等により周知することで、男性育休促進の取組が未着手の企業等に訴求し、取組の加速を図った。

## 事業の効果

- 「男性育休取得促進セミナー」参加者からは、取組の参考になった、男性育休の意義がよくわかったなどの声が多く聞かれ、セミナーに対する満足度は90%であった。また、男性育休取得促進に取り組もうと思った、及びさらに推進しようと思ったと回答した割合が90%であった。
- 「男性育休出前講座」の参加企業からは、男性育休取得の必要性が理解できたなどの声が多く聞かれ、講座に対する満足度は平均85%であった。また、積極的に男性育休を促進していきたいとの声が多かった。

## 目的・目標

- 【目的】  
セミナー及び出前講座、県内企業の取組優良事例(ベストプラクティス)の発信等により、男性の育児休業における取組が未着手の企業等に訴求し、取組の加速を図る。
- 【目標】( )内は実績  
男性育休取得促進セミナー参加者 100人(95人)  
出前講座受講企業数 10社(10社)  
男性の育児休業取得率 15.0%

## 連携団体

- 「働き方改革推進・働く女性応援会議ひろしま」  
官民が連携して発足した組織である同会議の構成団体が運営するホームページ等を通じて広く周知していくとともに、女性活躍やワークライフバランスに係るセミナー・講座等を通じて、本事業で収集した事例等を企業や働く女性に対して発信する。  
  
また、「男性育休取得促進セミナー」では、広島市と共催し、会場の手配や参加者募集等の広報(広報誌及び市ホームページの活用)について、連携して取り組んだ。

## 今後の課題

- 男性育休取得促進に向けた取組は、次のとおり。
- 職場で男性育休制度周知が不十分であり、男性従業員が育休を取得しづらい職場環境になっている。
  - 男女がともに家事・育児に参画するという考え方が、企業に十分浸透していない。
  - 育休を取得することで、職場に迷惑をかけてしまうと男性従業員が感じている。
- これらの課題を解決するために、男性育児休業取得促進の取組事例を収集・発信するなどにより、育児休業を取得しやすい職場環境の整備を促進する。

# 事業の概要

## (1) 男性育休取得促進セミナー

第一部では、「広島発！令和の男性育休」をテーマに、子育てインフルエンサーの木下ゆ一き氏と都道府県知事で初めて育休を取得した湯崎知事とのスペシャル対談を実施。時代の流れとともに変化する意識と制度から、これからの男性の育児参画や育休取得について対談し、セミナー参加者の意識啓発に努めた。



↑セミナー募集チラシ



↑セミナーの様子

## (2) 男性育休取得促進出前講座

男性の育休取得を促進したいけれど、管理職の意識や社内風土が変わらない、社内で何から取り組めばいいのかわからないといった県内企業10社に対し、「男性育休から考える企業の成長」等をテーマに出前講座を実施し、企業の取組を後押しした。



↑出前講座募集チラシ



↑出前講座の様子

## (3) 男性育休取得優良事例(ベストプラクティス)の募集

県内企業が取り組んでいる「男性の育児休業の取得促進に向けた取組」の中で、他の企業の参考となる優良事例(ベストプラクティス)を募集し、優良事例を他の企業等の参考となるよう県のホームページ等で紹介し、取組の加速を図った。



↑啓発チラシ



↑優良事例の動画配信

## (4) 男性育休取得促進のための機運醸成

令和3年7月に広島県と株式会社サンフレッチェ広島が「女性の活躍推進に関する連携協定」を締結し、女性活躍に不可欠な男性の育休取得促進を図るため、(株)サンフレッチェ広島を“広島県イクメン推進アンバサダー”に任命し、機運醸成を図ることとしており、動画等による優良事例発信やサンフレッチェ広島レジーナの試合会場において、男性育休取得促進啓発チラシを作成し、配布した。



↑ベストプラクティス募集チラシ